

初期設定手順書

型式： IS-J2534

〔型式試験番号：JASEA-KS-12〕

品名： 検査用スキャンツール



警告

製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管してください。

株式会社イヤサカ

このたびは自動車検査用機械器具 検査用スキャンツール「IS-J2534」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この初期設定手順書を注意深く読み、内容をよく理解してください。

初期設定手順書の中の注意事項をよく読んでご使用頂かないと、十分に能力を発揮できないばかりでなく、物品の破損や人身事故につながりますので、充分理解した上で、正しくご使用ください。

お買い上げの製品や取扱説明書の内容については、お買い上げ頂きました販売会社までお問い合わせください。

尚、初期設定手順書は大切に请使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに販売会社までお問い合わせ頂き、いつでも使用できるようにしておいてください。

注意・制限事項

- 本手順書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。
- 「使用上のご注意」や「安全上のご注意」など安全に関する注意事項は、本手順書作成時点での法的基準や業界基準に拠った内容になっております。
従いまして記載内容が最新の場合ではない場合もありますので、現在の製品の取扱説明書に記載されている最新の安全に関する注意を参照くださいますようお願いいたします。
- 製品には、機器の取扱説明を補足するために、安全に関する注意事項・正誤表などの取扱説明書以外の印刷物が同梱されている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

警告

この初期設定手順書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表を使用しています。

警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止のための重要事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

- ・危険——取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。
- ・警告——取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
- ・注意——取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。


1. セット内容の確認

本製品には、以下内容がセットされています。

購入後は、以下内容がすべて揃っている事を確認してください。

【セット内容】

| | | |
|---|--|-------|
|  | ① クイックスタートガイド | × 1 部 |
| | ② USB ケーブル(3.0m) | × 1 本 |
| | ③ ソフトケース | × 1 個 |
| | ④ IS-J2534 本体 | × 1 個 |
| | ⑤ 保証書 | × 1 部 |
| | (メモ) ・製品購入後の開梱時、IS-J2534 本体はソフトケースに収納されています。  | |



- ・万一、不足品や製品の一部が破損していた場合は、お買上げ日から1ヶ月以内にお買い上げの販売店へお申し付けください。
- ・セット内の製品は品質向上のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

初期設定を行う前に

本製品の初期設定にあたっては、別途 OBD 検査の際に使用する PC(又はタブレット)が必要となります。

また、本製品のユーザー登録時は E メールおよびインターネットでの認証が必要となります。

事前に準備のうえ、初期設定を行ってください。

初期設定時に必要となる準備品 本製品には含まれておりませんので、あらかじめご準備ください。


※1


特定 DTC
照会 アプリ



① OBD 検査の際に使用する
※2 PC(又はタブレット)

② E メールおよびインターネット接続環境


E-mail

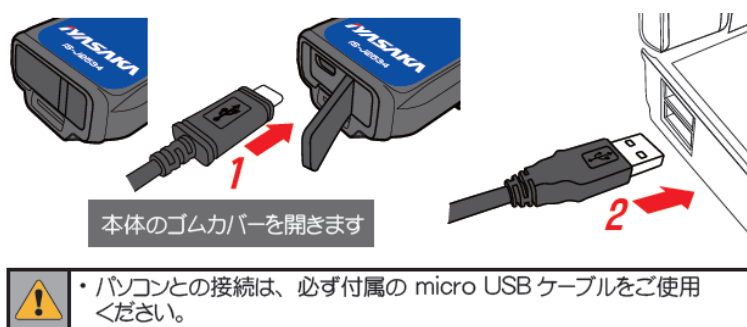

Internet

※1 特定 DTC 照会アプリは初期設定時には必要ありませんが、OBD 検査での使用時には必要となります。

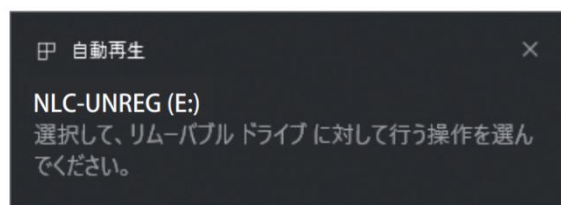
※2 PC(又はタブレット)には対象の USB ポート(Type-A)が付いたモデルまたは変換アダプタをご用意ください。

2. ユーザー登録

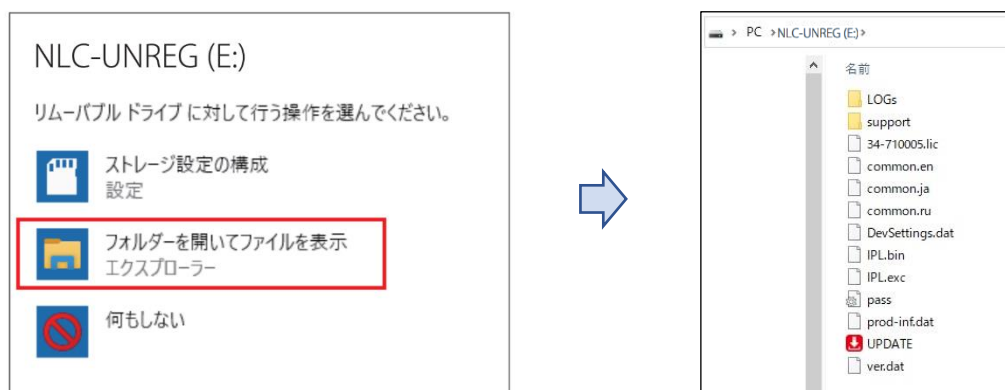
2-1. 付属の USB ケーブルを使用して、IS-J2534 を PC(又はタブレット)に接続します。



2-2. PC(又はタブレット)側が「NLC-UNREG」という名称で認識されます。

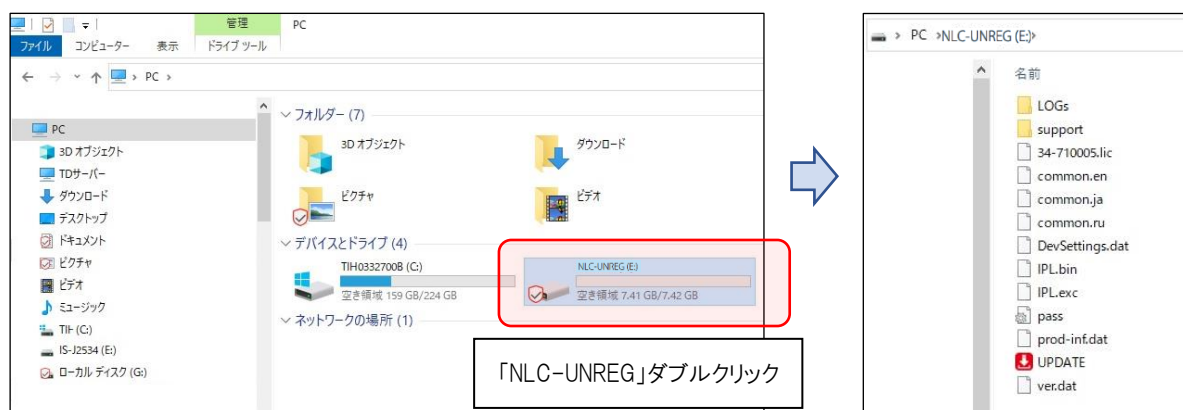


2-3. 「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックして、本体内のファイルを表示します。



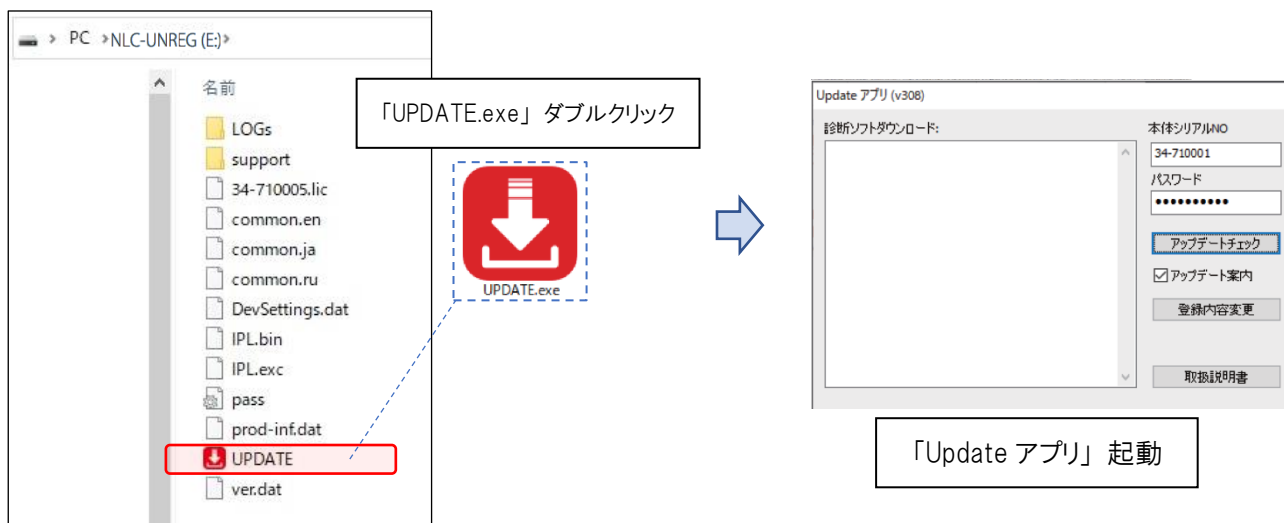
ポイント

PC(又はタブレット)の自動再生が有効でない場合、エクスプローラーを開き「**NLC-UNREG**」をダブルクリックしてファイルを表示します。

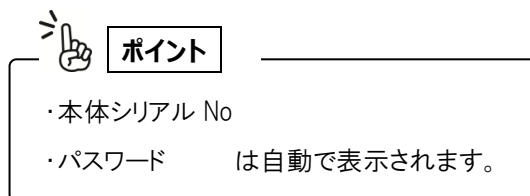
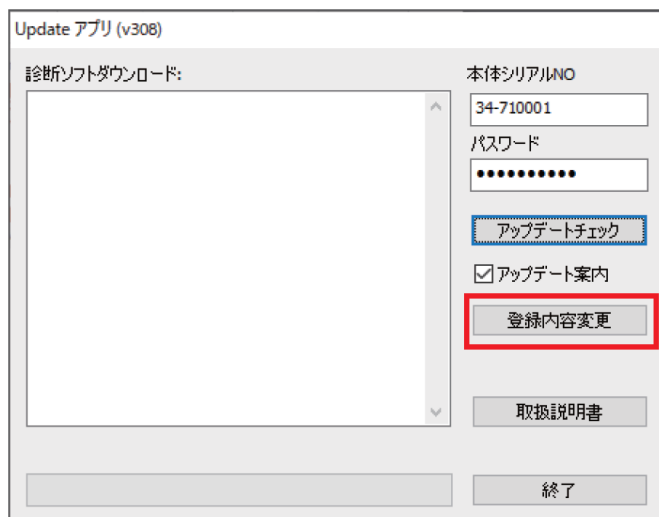


2-4. NLC-UNREG のファイル内にある「**UPDATE.exe**」をダブルクリックして「UPDATE アプリ」を開きます。

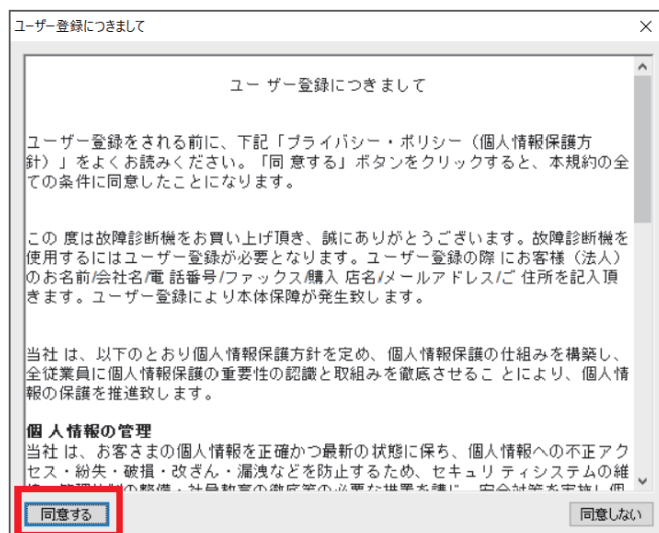
※UPDATE プログラムは Windows 10 以降に対応しています。



2-5. 「UPDATE アプリ」内にある**登録内容変更**を選択します。



2-6. ユーザー登録に関するプライバシーポリシーが表示され、内容確認のうえ**同意する**を選択します。



2-7. 「ユーザー登録」画面内にあるすべての入力欄にお客様の情報を入力してください。

お客様情報の入力後、[送信]を選択してください。

ユーザー登録

| | |
|-----------|-----------------|
| お名前 | 電話 |
| *** ** | 00-0000-0000 |
| 会社名 | ファックス |
| 〇〇〇〇自動車 | 00-0000-0000 |
| 購入店名 | メールアドレス |
| 〇〇〇〇 | ****@0000.00.00 |
| 住所 | |
| 〒 1234567 | |
| 〇〇県〇〇市〇〇町 | |
| 〇丁目〇〇番地 | |
| | 送信 中止 |



ポイント

・未入力項目があると送信する事ができません。



- 1 〒(郵便番号) は半角、ハイフン無しで入力してください。
- 2 住所は2行とも埋めてください。
- 3 メールアドレスは半角英数で入力してください。
メールによる認証作業がありますので必ず確認できるメールアドレスを入力してください。

2-8. 正常に送信されると「メールを確認して認証を行ってください。」と表示されます。

入力したメールアドレス宛に登録受付メールが届いている事を確認してください。

メール差出人「**admin@scantool.jp**」、件名「**scantool.jp 登録受付メール**」として送信されます。

本文の確認後、本文中にあるリンクを選択してください。

(メール本文)

差出人 admin@scantool.jp ☆

件名 Scantool.jp 登録受付メール

宛先 ****@****.****

登録認証確認
下記リンクをクリックすると認証が完了します。
<http://www.scantool.jp/script/confirm.php?passkey=529c9711a7d74de4e>
上記のリンクをクリックできない場合は、
新しいウェブブラウザウィンドウにアドレスをコピーして貼り付けてみてください。

差出人: admin@scantool.jp

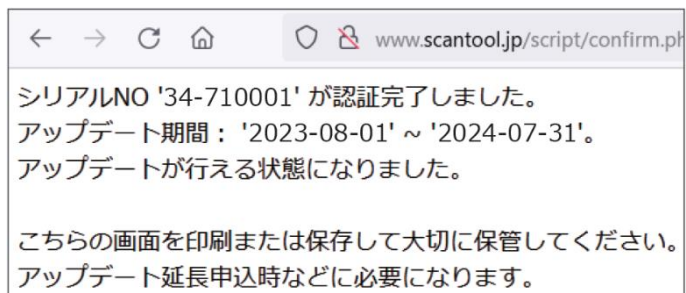
件名: Scantool.jp 登録受付メール



- ・ 認証確認メールが届かない場合は迷惑メールをご確認ください。
- ・ リンクをクリックしてもエラーが表示されたり、アップデート期間が表示されない場合は、登録受付メールを再度ご確認ください。お客様情報を送信された回数分登録受付メールが配信されますので、最新の登録受付メールをご確認ください。

- 2-9. メール本文のリンクを選択すると Web ブラウザが起動して認証され、ユーザー登録が完了します。
製造番号とアップデート期間が表示されますので確認してください。

(Web ブラウザ画面)



ポイント

メール本文のリンクを開くと、Web ブラウザが起動されます。



- ・ **アップデート期間・本体保証期間は登録日より1年**です。
- ・ 登録完了メールは迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。



ポイント

Web 認証で表示された製造番号と、IS-J2534 本体の製造番号が一致しているか確認してください。



(背面)

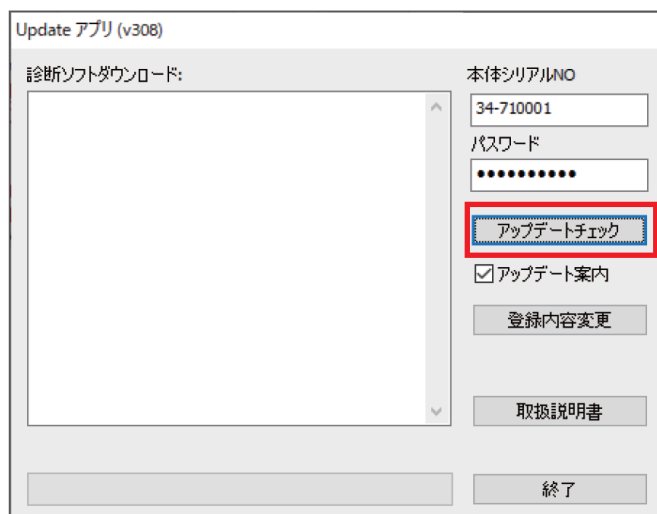


背面に貼付されている社銘板に
製造番号が記載されています。

例) 製造番号: 34-710003

3. アップデートチェック(本体動作プログラムダウンロード)

3-1. 「UPDATE アプリ」を起動し、**【アップデートチェック】**を選択します。

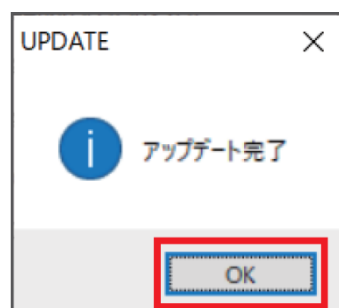
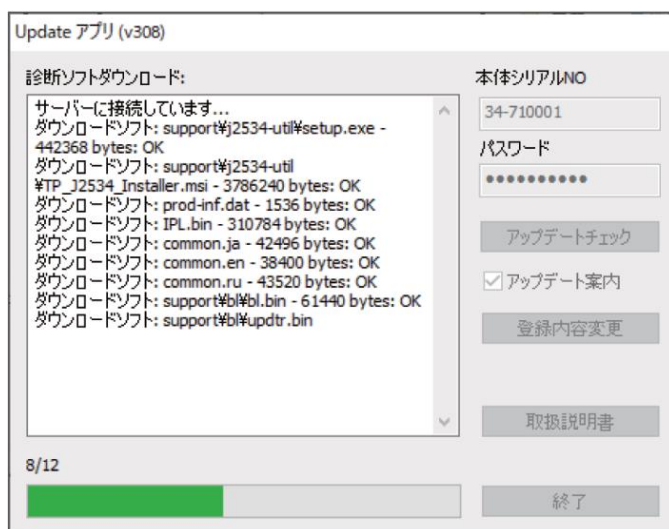



「Update アプリ」起動方法は2-4(P4)を参照ください。

「Update アプリ」

3-2. ソフトのダウンロードが開始され、IS-J2534 本体内に保存されます。

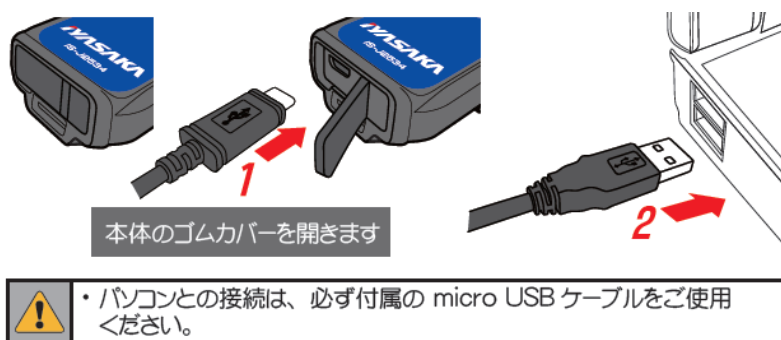
アップデート完了後は「アップデート完了」と表示されます。**【OK】**を選択し UPDATE アプリを終了してください。



 「書込みできません」のエラーが表示された場合は、セキュリティソフトにより外部記憶媒体への書込みが禁止されていないか確認してください。
・管理者権限のあるアカウントで実行されているか確認して下さい。

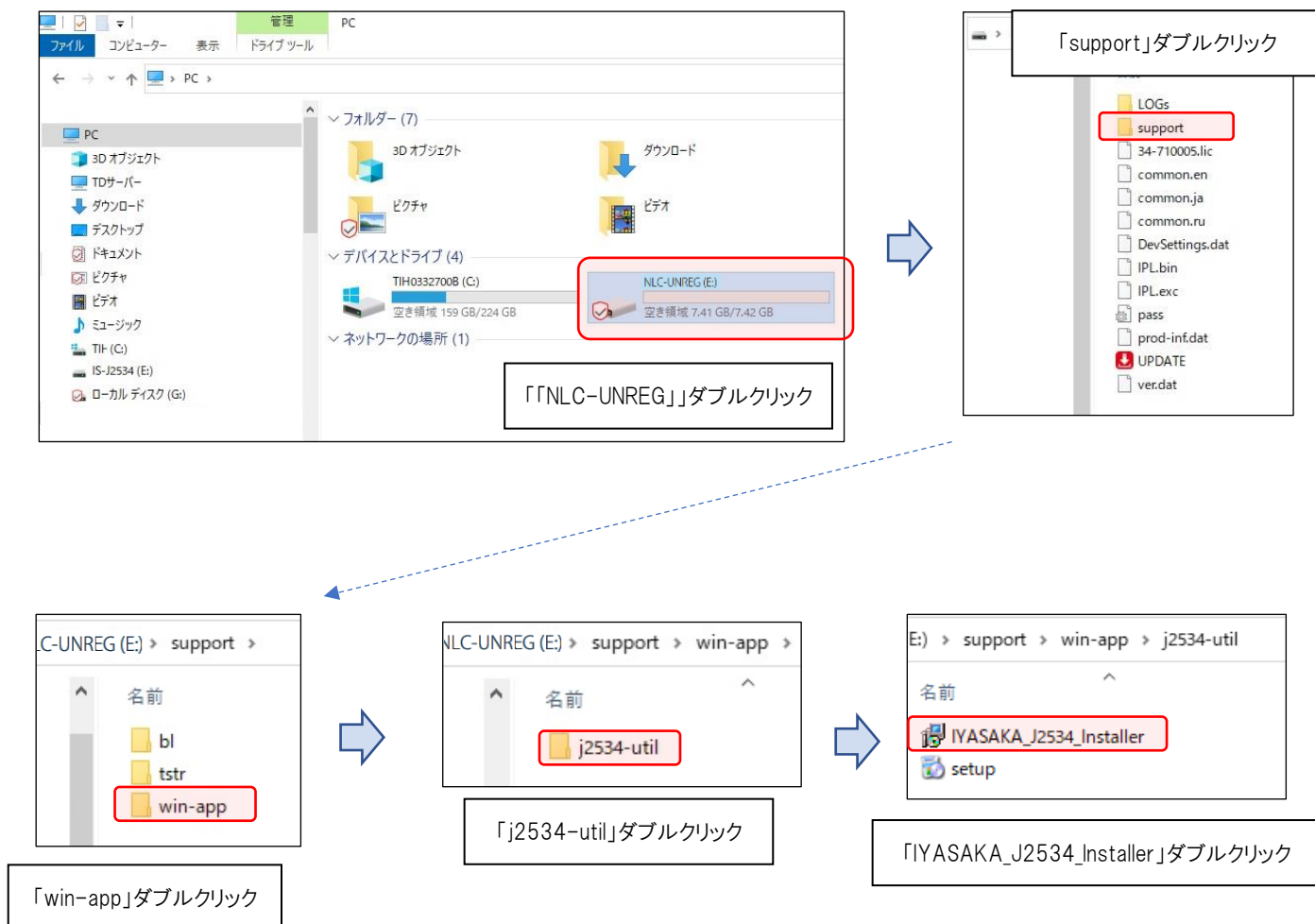
4. IS-J2534 Utility のインストール

4-1. 付属の USB ケーブルを使用して、IS-J2534 を PC(又はタブレット)に接続します。

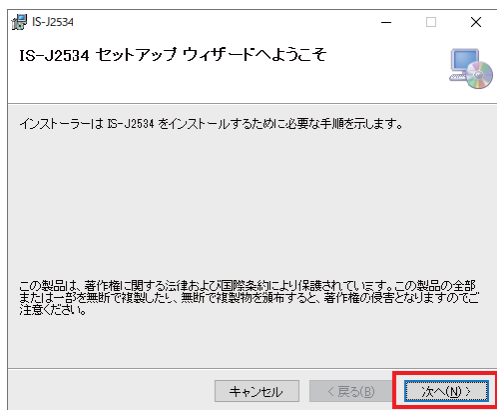


4-2. 接続した PC(又はタブレット)からエクスプローラーを開き「**NLC-UNREG**」をダブルクリックして開きます。

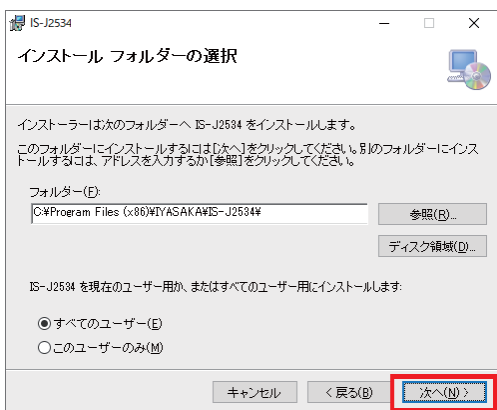
その後、「**support**」⇒「**win-app**」⇒「**j2534-util**」の順にフォルダを開いていき、「**IYASAKA_J2534_4_Installer**」をダブルクリックして実行します。



4-3. インストーラが起動されますので、**[次へ]**を選択します。

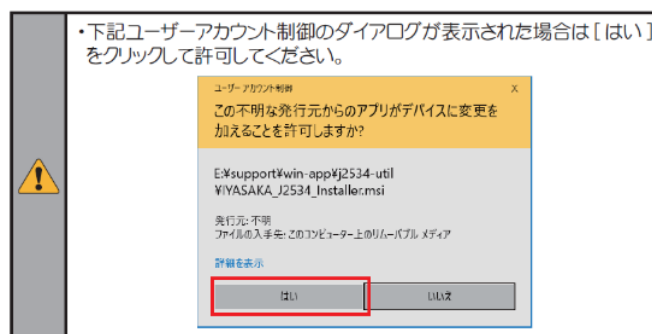
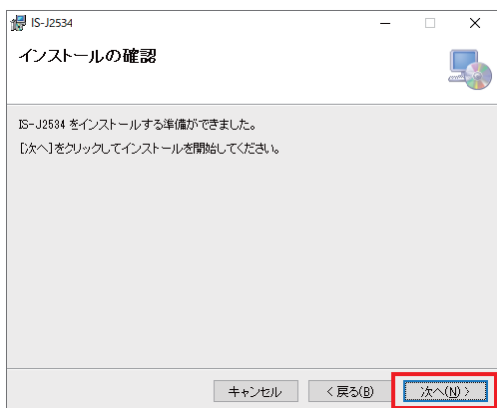


4-4. インストール先を確認するダイアログが表示されますので、確認したら**[次へ]**を選択します。



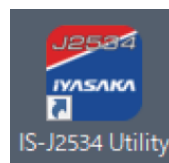
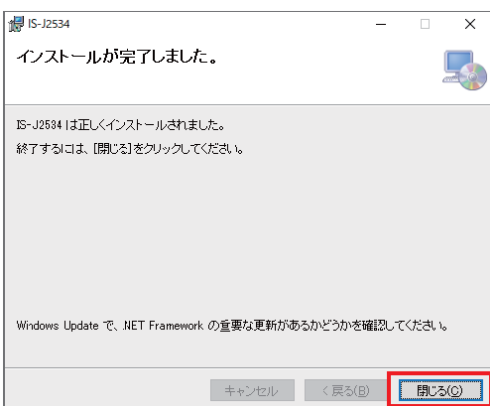
• インストール先を変更する場合は [参照] をクリックして保存先を指定してください。

4-5. インストールの確認画面が表示され**[次へ]**を選択するとインストールが開始されます。



4-6. インストール完了画面が表示されたら、**[閉じる]**を選択して終了してください。

デスクトップに「IS-J2534 Utility」のショートカットが作成されればインストール完了です。



デスクトップにアイコンが
作成されたことを確認する

5. IS-J2534 Utility での本体登録およびバージョン確認

IS-J2534 Utility に IS-J2534 の本体登録をします。

この登録を行う事により、OBD 検査時に使用する「特定 DTC 照会アプリ」で本製品を使用(設定)できるようになります。

5-1. IS-J2534 本体底面のゴムカバーを開き、microUSB ポートに付属の USB ケーブルを接続します。

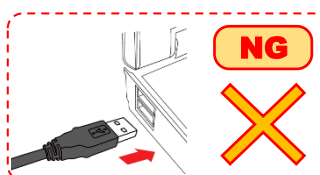


⚠ 注意

- ・この作業時では、まだ PC(又はタブレット)に接続しないでください。
接続順序を誤ると正常動作しません。
- ・必ず付属の USB ケーブルを使用してください。



この作業時では、まだ PC(又は
タブレット)に接続しない事。

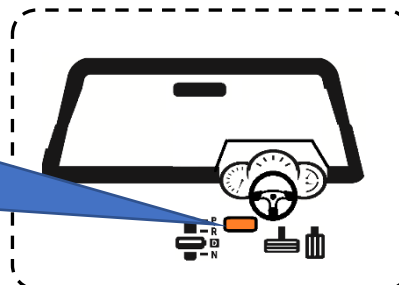


5-2. USB ケーブルが接続された IS-J2534 本体を、車両側 DLC コネクタに接続します。

(接続イメージ)



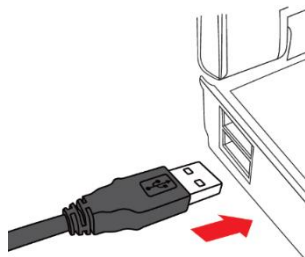
(車内)



ポイント

OBD 検査対象車両でなくても登録可能です。

5-3. IS-J2534 に接続された USB ケーブルを、PC(又はタブレット)側に接続します。



※ PC(又はタブレット)は対象の USB ポート(Type-A)が付いたモデルまたは変換アダプタをご用意ください。



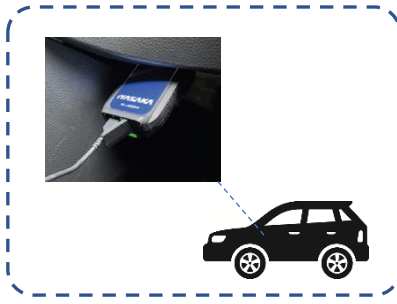
ポイント

IS-J2534 の接続は、先に車両側を接続してから PC 側に接続します。
接続順序を誤ると正しく認識されません。

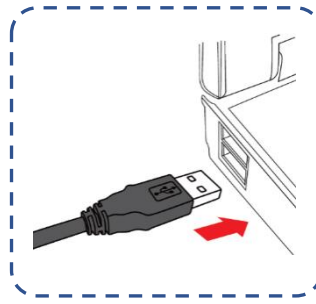
①



②



③



⚠ 注意

IS-J2534 本体を先に PC(又はタブレット)側と接続した状態から、車両側に接続しようとしません。

①

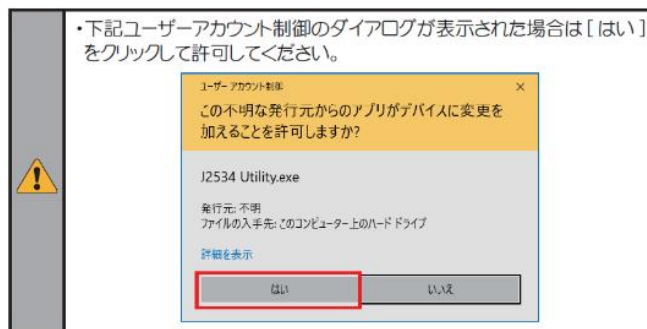
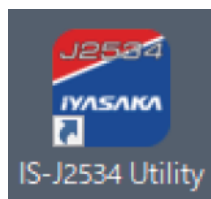


②

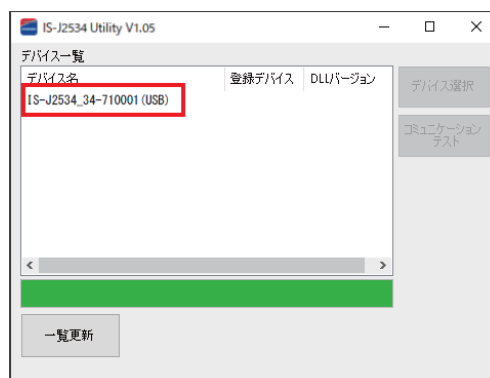
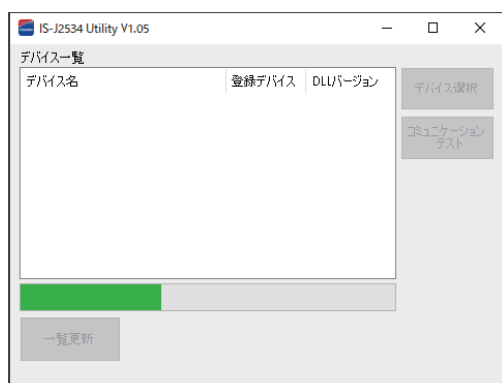


IS-J2534 を先に PC(又はタブレット)側に接続した状態から車両側に接続しようとすると、
接続が正しく認識されず正常動作しません。

5-4. PC(又はタブレット)のデスクトップにある「IS-J2534 Utility」を起動してください。

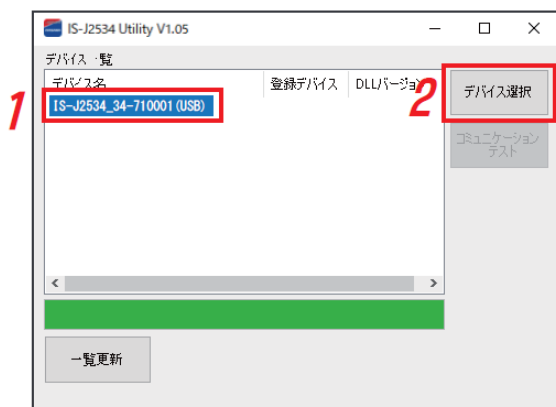


5-5. 「IS-J2534 Utility」が起動されると接続されているデバイス検索が開始され、検出されたデバイスが一覧に表示されます。



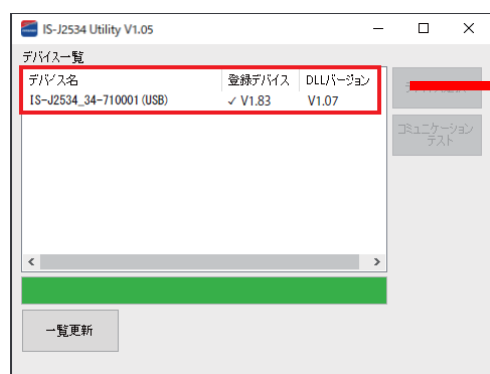
5-6. デバイス一覧に表示された IS-J2534 が、接続している IS-J2534 のシリアル番号と一致している事を確認してください。

確認後、デバイス名をクリックして選択後、[デバイス選択]をクリックしてください。



• 本体のシリアル番号は本体裏面のシールに記載されています。
例) 製造番号 : 34-710001

5-7. 「登録デバイス」「DLL バージョン」欄にバージョンが表示されると、接続した IS-J2534 の本体登録は完了です。



| デバイス一覧 | | |
|--------------------------|---------|----------|
| デバイス名 | 登録デバイス | DLLバージョン |
| IS-J2534_34-710001 (USB) | ✓ V1.83 | V1.07 |

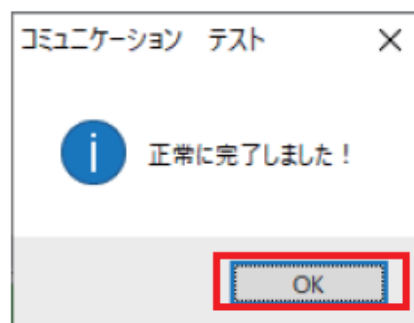
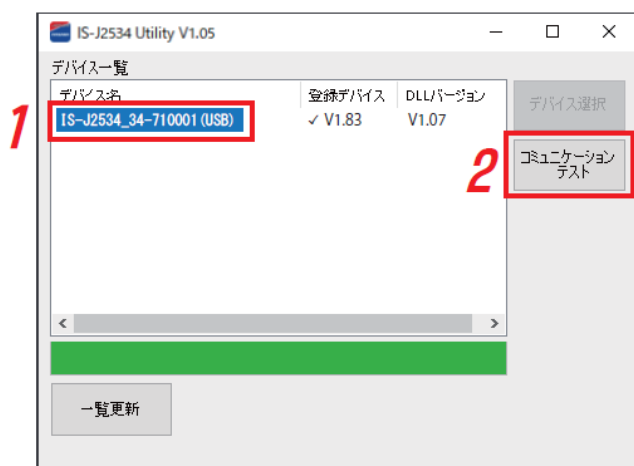


ポイント

- ・登録デバイス欄には、**ファームウェアのバージョン**が表示されます。
- ・DLL バージョン欄には、**ドライバのバージョン**が表示されます。

6. コミュニケーションテスト

デバイス名をクリックして選択後、「コミュニケーションテスト」をクリックしてコミュニケーションテストを実施します。 正常に完了すると、「正常に完了しました!!」とダイアログメッセージが表示されます。



以上で初期設定は完了です。

7. 注意事項

注意事項

PC(又はタブレット)のセキュリティソフト影響について

IS-J2534 を PC(又はタブレット)に接続した場合や、「Update アプリ」を起動しようとした場合に、セキュリティソフトが反応してアプリケーションの削除や隔離、通信ブロックされる事があります。そのような場合は、セキュリティソフトの設定変更をしていただくようお願いします。

「Update アプリ」(UPDATE.exe)について

もしアプリケーションが削除された場合は、下記リンク先よりダウンロードし、IS-J2534 本体内部に保存してください。

<http://scantool.jp/downloads/update/UPDATE.exe>

アップデート時のエラーについて

「書き込み出来ません」等のエラーが発生してアップデートが正常に行えない場合は、セキュリティソフトの設定を確認していただくとともに、IS-J2534 本体内部メモリのフォーマットが必要な場合があります。フォーマット前にアップデート期間内である事をご確認いただき、以下ファイルを PC(又はタブレット)にコピーして保存してください。

(コピーするファイル) ・UPDATE.exe (アプリケーション)

・pass.ini (構成設定ファイル)

このデータ保存後、フォーマットを行います。フォーマット後は保存した上記のファイルを IS-J2534 本体内部メモリに戻し、再度アップデートを行ってください。

取扱説明書のダウンロードについて

取扱説明書は、「Update アプリ」を起動して、[取扱説明書]を選択し保存場所を指定する事でダウンロードできます。

